

愛媛県立図書館利用案内

★本を借りるとき★

1. 「利用カード」を作しましょう。
 - ・愛媛県在住・在学の方は、だれでもカードを作れます。
 - ・本人の住所確認ができるもの（生徒手帳や保険証など）が必要です。
2. 本は、5冊まで3週間借りられます。
 - ・カウンターに、借りたい本とカードを出してください。
 - ※本は大切に扱い、友達に貸したり失くしたりしないようにしましょう。

★本を返すとき★

1. 返す本をカウンターに出してください。（カードはいりません。）
 - ・次の予約が入っていない場合は、延長ができます。
2. 図書館が閉まっているときは、玄関外の返却ポストに入れてください。
 - ※本が汚れていたり、大事なものはさんだりしていないか確認してください。
 - ※返却期日を守りましょう！！

★本を探すとき★

1. 図書館の検索用コンピュータで探すことができます。
（書名や著者名で検索できます。）
2. インターネットや携帯電話から探すこともできます。
 - ※分からないときには、カウンターでたずねてください。

★本を予約するとき★

1. 予約カードに必要事項を記入して、カウンターに出しましょう。
2. パスワードを登録すると、インターネットや携帯電話から予約することもできます。
 - ※パスワードの登録は、カウンターで申請してください。



みきゃん

愛媛県立図書館

〒790-0007 愛媛県松山市堀之内

TEL:089-941-1441(代) FAX:089-941-1454

★開館時間★(火～金)午前9時40分～午後7時
(土日・祝日)午前9時40分～午後6時
(子ども読書室は午後5時まで)

★休館日★ 月曜、館内整理日(月末)、年末年始

<https://www.ehimetosyokan.jp>

(携帯サイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/mobileopac/top.do>
スマートフォンサイト <https://www.ehimetosyokan.jp/winj/sp/top.do>)

愛媛県立図書館 YAコーナー

YAつうしん

Vol. 50 2017.5



★新刊案内★

- ☆『ショートショート列車』 田丸 雅智／文 キノブックス
- ☆『サーティーナイン・クルーズ 24』 小浜 沓／訳 KADOKAWA
- ☆『幻想温泉郷』 堀川 アサコ／[著] 講談社
- ☆『クジラの彼』 有川 浩／[著] 角川書店
- ☆『幸福な食卓』 瀬尾 まいこ／[著] 講談社
- ☆『i』 西 加奈子／著 ポプラ社
- ☆『あなたのキャリアのつくり方』 浦坂 純子／著 筑摩書房
- ☆『王様でたどるイギリス史』 池上 俊一／著 岩波書店

『春や春』

森谷明子/著 光文社

高校生の茜は、「俳句は文学ではない」という国語教師と対立したことをきっかけに、理解しあえる友人トコと出会います。

一緒に俳句同好会を立ち上げて、個性豊かな6人のメンバーを揃えることができました。しかし、俳句の勉強、練習試合などやるべきことは山積みです。

「俳句甲子園の全国大会が、松山市の大街道という繁華街のアーケードで行われるんだって！」

全国俳句甲子園を目指し、彼女たちは青春を俳句にかけて輝きます。



『武士道シックスティーン』『武士道セブンティーン』 『武士道エイティーン』『武士道ジェネレーション』

菅田哲也/著 文芸春秋

高校剣道部。「斬るか斬られるか…」武蔵の『五輪書』が愛読書の熱血女子高生剣士の香織 vs 日舞から剣道に転向し、型はきれいだけれど勝負にこだわりのない早苗。

二人が微妙な交流を通して、互いに成長していく姿を描きます。

16歳から18歳までの高校時代を描く3冊と、卒業後を描く『武士道ジェネレーション』の4冊からなる青春ストーリーです。



入部した？ ～部活の本～

『うたうとは小さいのちひろいあげ』

村上しいこ/著 講談社

高校一年生の桃子は、不登校になってしまった友人綾美との関係に悩み、周囲との関わりを避けていました。そんな桃子は「うた部」に入部し、短歌と、個性的な先輩たちに出会います。

そして、「短歌甲子園」に出場するまでに元気を取り戻していくのです。

自分の心を表現する短歌が、彼女たちを変えていきます。タイトルの意味が心に響きます。



『みつばち高校生 富士見高校養蜂部物語』

森山 あみ/著 リンデン舎

長野県富士見高校には、一人の園芸科女子生徒の熱意によって誕生した「養蜂部」があります。

ミツバチの勉強から、ミツバチを手に入れ、ハチミツを採る。みんなにミツバチを好きになってもらうために「ハチさん劇場」でお芝居もするのです。

ハニーウォーク、ハニーレストラン、全国大会での発表など、活動の幅は広がっていきます。豊かな自然の中でミツバチと、仲間と、すてきな部活動の記録。



ご質問やご意見は、メールでも受け付けます。

アドレスは、ya@libnet.ehimetosyokan.jp
(件名に「YAメールレファレンス」と入れてください。)

★お名前、連絡先メールアドレスも忘れずに入力してください。